

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 4年 5月 1日 至 令和 5年 4月 30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 吉村病院

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人

☐ 出資額限度法人 ☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 福岡県久留米市田主丸町田主丸520番地の1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 4 年 7 月 1 日 /

(4) 設立登記年月日 平成 4 年 7 月 13 日

(5) 役員及び評議員

[illegible]

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第47条第1項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	吉村病院 ✓	福岡県久留米市田主丸町田主丸 520番地の1 ✓	療養病床 50床 [医療保険 44床] [介護保険 6床]
診療所			
介護老人 保健施設			

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
指定居宅介護支援事業所 ✓	久留米市田主丸町田主丸 520番地の1 ✓	令和2年4月30日より 休止中

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4年6月13日 令和 3年度 決算の決定 ✓

令和 5年4月30日 令和 5年度 事業計画及び収支予算の決定 /

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人 吉村病院
所在地 久留米市田主丸町田主丸 5 2 0 番地の 1

※医療法人整理番号 00886

財 産 目 録
(令和 5 年 4 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額 253,395 千円
2. 負 債 額 215,336 千円
3. 純 資 産 額 38,059 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		174,345
B 固 定 資 産		79,050
C 資 産 合 計 (A + B)		253,395
D 負 債 合 計		215,336
E 純 資 産 (C - D)		38,059

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地

(☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物

(☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人 吉村病院
所在地 久留米市田主丸町田主丸 5 2 0 番地の 1

※医療法人整理番号 00886

貸 借 対 照 表
(令和 5 年 4 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	174,345	I 流 動 負 債	11,509
現金及び預金	122,634	買掛金	1,547
事業未収金	42,371	未払金	4,429
たな卸資産	697	未払費用	2,804
その他の流動資産	8,643	預り金	2,729
II 固 定 資 産	79,050		
1 有 形 固 定 資 産	67,197		
建物	40,241		
建物附属設備	15,427		
構築物	221		
医療用器械備品	108	II 固 定 負 債	203,827
その他の器械備品	11,200	長期借入金	203,827
その他の有形固定資産			
2 無 形 固 定 資 産	1,377		
電話加入権	295	負債合計	215,336
ソフトウェア	1,082	純資産の部	
3 その他の資産	10,476	科 目	金 額
出資金	10	I 資 本 金	49,636
敷金	0	II 資 本 剰 余 金	393
保険積立金	10,466	III 利 益 剰 余 金	△ 11,970
		繰越利益剰余金	△ 11,970
		IV 評価・換算差額等	0
		純資産合計	38,059
資産合計	253,395	負債・純資産合計	253,395

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 4 - 1

法人名 医療法人 吉村病院

※医療法人整理番号 00886

所在地 久留米市田主丸町田主丸520番地の1

損 益 計 算 書
(自 令和 4年 5月 1日 至 令和 5年 4月 30日)

(単位：千円)

科 目	金	額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		260,022
2 事業費用		
(1)事業費	28,229	
(2)本部費	228,773	257,002
本来業務事業利益		3,020
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		3,020
II 事業外収益		
受取利息	2	
その他の事業外収益	14,836	14,838
III 事業外費用		
支払利息	752	
その他の事業外費用	0	752
経常利益		17,106
IV 特別利益		
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
その他の特別損失	0	0
税引前当期純利益		17,106
法人税・住民税及び事業税	183	
法人税等調整額	0	183
当期純利益		16,923

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 吉村病院

※医療法人整理番号 09886

所在地 久留米市田主丸町主丸520番地の1

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし	/								

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし	/						

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 吉 村 病 院 /
理事長 吉村 芳和 殿

私は、医療法人 吉村病院の令和 4 年会計年度（令和 4 年 5 月 1 日から令和 5 年 4 月 30 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 6 月 13 日

医療法人 吉村病院
監事 近藤 善茂

